



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

10月19日号（284号）

編集／販売総本部ブランドプロモーショングループ

1冊のアルバムが伝える「石油と戦争」 19日(日)=1、3面



家ごとに日章旗を掲げるパレンバンの大油
＝パレンバンで1942年3月

喜作は病で帰国しますが、秋田でも石油採掘の中心に据え置かれます。軍の機密情報に触れ、日本の敗北を確信します。民間人なのに国家の命運を左右するインフラに携わった喜作の重圧はいかほどだったか。現在は孫の男性がアルバムをめぐり、喜作の苦しみ思いをはせます。喜作はどんな人物だったのか、当時の戦時状況とともに迫ります。

喜作は病で帰国しますが、秋田でも石油採掘の中心に据え置かれます。軍の機密情報に触れ、日本の敗北を確信します。民間人なのに国家の命運を左右するインフラに携わった喜作の重圧はいかほどだったか。現在は孫の男性がアルバムをめぐり、喜作の苦しみ思いをはせます。喜作はどんな人物だったのか、当時の戦時状況とともに迫ります。



迫る

戦時中、インドネシアの大油田に派遣された石油技術者がいま

そこ が聞きたい

音なき世界での対話

19日(日)=くらしナビ面

東京デフリンピックの開閉会式の共同演出者でろう者の大橋弘枝さん



耳が聞こえないアスリートらの国際スポーツ大会「デフリンピック」が11月15日に開幕します。世界各地からデフアスリートや関係者、家族が大会の地である東京に集まります。開閉会式の共同演出者でろう者の大橋弘枝さん（54）は「音声に頼らず対話し、生活している人がいる。聞こえない、聞こえにくい人への理解が広がれば」と期待します。



外国人観光客も多い東京・浅草の仲見世通り

論点

外国人政策の行方

22日(水)＝オピニオン面

外国人労働者や難民の受け入れ、インバウンド（観光客）など外国人を巡る政策が大きな争点となっています。参院選では「日本人ファースト」を掲げた参政党が躍進し、自民党総裁選では候補者がそろって外国人政策の厳格化を主張しました。共生社会の実現に向けて政治が果たすべき役割とは。山脇啓造明治大学教授、山本一太群馬県知事に聞きました。

特集 ワイド

株高不況を読み解く

20日(月)=オピニオン面



日経平均株価を表示するモニター

日経平均株価の史上最高値が繰り返して更新されています。にもかかわらず、景気がいいという実感をもつ人たちが共有できない状態が続いています。背景には何があるのでしょうか。かつてのバブル期と現状は、何が違うのでしょうか。この株高をどう受け止めればよいのでしょうか。金融市場をウオッチし続けてきたエコノミストに、あれこれと尋ねてみました。